

美しく明るく豊かなまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

第104号

# 議会だより



題字は岸信介先生書

2010年(平成22年)1月22日

発行 / 〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎082(52)6800 FAX082(52)6970

編集 / 議会広報広聴調査特別委員会 印刷 / キッショウ株式会社

<http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.lg.jp



スタート!!!

町内一周駅伝競走大会 (12月13日)

|         |               |    |
|---------|---------------|----|
| 12月定例会  | 本会議           | 2P |
| 一般質問    | 住民の安心安全等を問う   | 4P |
| 委員会レポート |               | 6P |
| 議会だより   | 103号を読んでの感想です | 7P |

# 小学校耐震補強に 3億4600万円を予算化

12月定例会



本 会 議 ( 12月10日 )

平成21年12月定例会は12月10日から18日までの9日間の日程で開催されました。本定例会では、補正予算3件、その他4件の計7件の町長提出議案を審議しました。なお、初日の本会議では、2人の議員が一般質問を行いました。

## 町長提出議案

### 21年度補正予算

#### 一般会計

歳入歳出それぞれ3億8950万円追加し、予算総額58億8000万円とするものです。

今回の大幅な増額補正は、町内小学校の耐震補強工事及び工事監理費、耐震補強設計費として、あわせて3億4641万円計上したことによるものです。

#### 主な歳入

国庫支出金

2億2522万円増

県支出金

3002万円増

諸収入

1200万円増

町債

1億2150万円増

#### 主な歳出

土地購入

794万円

施設開設準備経費助成

630万円

重度心身障害者医療給付

650万円

新型インフルエンザワクチン接種助成事業

924万円

全国瞬時警報システム整備事業

616万円

小学校耐震補強工事

3億4641万円

#### 国民健康保険特別会計

歳入では、普通調整交付金の減額、前期高齢者交付金及び共同事業交付金の増額、基金からの繰入で、歳出は退職者被保険者等療養給付費の減額及び一般被保険者高額介護合算療養費の増額補正です。

【全員賛成】

#### その他

山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について

山口市と阿東町が合併することによる数の減少及び規約を変更するものです。

【全員賛成】

山口県市町総合事務組合の財産処分について

阿東町の脱退に伴い財産処分を行うものです。

【全員賛成】

山口県後期高齢者広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について

山口市と阿東町が合併することによる数の減少についてです。

【全員賛成】

周南地区広域市町村圏振興整備協議会の廃止について

国の広域行政圏計画策定要綱の廃止に伴い、平成22年3月31日をもって同協議会を廃止するものです。

【全員賛成】

# 新年のあいさつ

## 行政と競い 個性ある町づくり



副議長 藤山 巖

新年あけましておめでとございます。  
さて、地方自治体は政権交代による国の政策転換で、新年度予算の財政確保など不透明な状況に

あります。厳しい財政事情下の本町も例外ではありません。  
私共議員は、議会活動を通じて諸々の政策提言を行い、行政と競いながら町財政の健全化に取り組むと共に、明るく住み良い個性ある「田布施町づくり」に今後とも邁進する決意でございます。  
本年も町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶いたします。

## 議会の改革と 活性化を図る



議長 高川 喜彦

新年おめでとございます。謹みて新しい年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。  
本年、地方自治を取り巻く環境はますます厳しい中、本町議会は議会の

改革と活性化を図り、町民福祉の増進と町勢の進展に努めてまいります。  
今や内外の諸情勢は極めて困難な問題に直面し、国内でも政権が変わり国政が迷走しています。  
かかる変革のとき、私たち町政に関わるものは「変えてはならないもの」と変えなくてはならないもの」を見極める理念と晴眼を持って積極果敢に議論し、取り組む決意を新たにしています。

### 臨時会

(11月27日)

#### 特別職・議員・職員の

#### 12月期期末手当等を削減

#### 町長提出議案

【全員賛成】  
期末手当の削減に伴うものです

#### 条例

町長等の給与に関する条例の改正

【全員賛成】  
町議会議員の議員報酬等に関する条例の改正  
期末手当の削減に伴うものです

【全員賛成】  
期末手当の削減に伴うものです

【全員賛成】  
職員給与に関する条例  
職員の期末・勤勉手当の削減に伴うものです

【全員賛成】  
教育長の給与、勤務時間その他勤務条件等に関する条例の改正



臨時会 (11月27日)

議会を  
傍聴しませんか

町議会では、町民生活に関する重要な問題が審議されています。町政に理解を深めるため、ぜひ傍聴にお越しください。  
定例会は3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。

本会議の傍聴を希望される方は、当日、傍聴席入口の受付簿に住所、氏名等を記入していただくだけで傍聴できます。  
なお、定員は30名で先着順となっています。

委員会も、委員長の許可を得て傍聴することができます。

その他不明な点は議会事務局(☎5215800)にお問い合わせください。

#### 3月定例会の日程

3月10日から23日まで14日間の開催予定です。正式には、3月5日開催の議会運営委員会で決定します。



12月定例会  
一般質問

# 住民の安心安全等を問う

県立高校の統合

## 通学路整備を

国永美恵子

早期実現に向け努力

長信町長



国永美恵子 議員

**Q** 田布施農業高校と田布施工業高校の再編整備により、新高校が現農業高校の校地に、22年4月開校予定となっている。田布施駅から農業高校までは登下校時に混雑する。特に豆尾踏切は狭く通り難い。4月開校を考慮し、早急な道路整備を行うべきではないか。

**A** 町道駅南線は整備済み。町道上定井手線は一部用地確保を行い残りの未整備区間も現況道路の拡幅の方向で検討したい。豆尾踏切拡幅はJRに要望しているが進展しない。今後、高校再編により生徒も増加する。県とともに、早期に踏切拡幅が実現するよう努力する。



通学時の豆尾踏切

## 学校給食の委託

法的問題は大丈夫か 国永

委託は27年度を目標  
尾崎教育長

**Q** 学校給食は学校給食法により教育の一環として位置付けられている。学校給食の民間委託で業務が請負契約になると請負業者が町から独立し請け負った業務を自らの業務として行う。従ってここに法的規制が生じる。委託年度を問う。法的問題は大丈夫か。  
**A** 民間委託により平成20年度経費から試算すると

約1300万円の削減効果がある。27年度を委託実施の目標としている。設備、器具等は無償貸与の予定だが決めただけではない。実施までに期間があるので法的な問題も含め問題解決を図っていく。



給食センター

## ごみの資源化

### 早期取り組みを

国永

### 資源化を検討する

町長

**Q** 本年度、ごみ処理基本計画策定予定がある。ごみの減量、資源化促進は現況の収集以上に分別収集が必要ではないか。廃プラスチック類は国

の基本方針では、まず発生抑制、次に再生利用、残るものは熱回収。これに基づき本町も資源化に取り組みべきではないか。  
**A** 今回実施したごみに関

する町民意識調査の結果を踏まえ、廃プラスチック類の資源化を検討する。具体的には現在の収集形態、今後の施設整備計画や収集に要する費用等の勘案、広域的に取り組む効果や方法論の検討も必要。熊南総合事務組合と協議していく。

その他の質問  
防災対策について

原発事故

可能性と対応を問う

岡崎南海子

未調査で回答できない

長信町長



岡崎南海子 議員

Q 国とは別に、町としては原発事故から町民を守る対応をどう考えている

か。山口県医師会に問い合わせたが、救済センターの準備はないと感じた。



島根県原子力防災センター

応急処置の回答もない。また、微量放射線の毒性を指摘する判決もある。政治は科学だから科学的な正確な視点を期待する。

A 原発事故は単純なミスの積み重ねから始まっている。緊急事態応急対策拠点施設が設置されると聞いている。原発は国の施策だから国に提言したい。判例や科学的判断などよく研究していかないで、上関原発はまだできていないので回答できない。町民の声は聞く。

少子化や乳児施設

意見を問う

岡崎

深刻ではない

町長

Q 日本全体が少子化、高齢化になっており、不安定な人口構造になっている。少子化の原因は何であると考えるか。行政の冷たさにも少子化の要因があると思うがどうか。子や孫の未来を案じる心で町長独自の意見が聞きたい。また乳児保育施設は十分に整っているか。

A 少子化の原因として、国は晩婚化と晩産化を上

げている。未婚化もある。田布施町の少子化は他町ほど深刻ではない。町長独自の意見と言われると、少子化にならない町づくりをしたいと言えない。乳児施設は法人保育園2園で行われていて、今は待機児童はなく充足

電算機中途買換え

購入の当初基準は

岡崎

61項目の基準から選定

町長

Q 電算機を途中で買い換える必要が生じ、高額な出費となる。当初どのような基準でこの電算機を選んだのか。また電算機費用の節約をどう考えているか。電算機は近年登場した物で町民には理解しにくく、技術的にも手が届かないため、疑念が浮かびやすい。

A 今の電算機は平成23年度末までに更新の予定。平成8年に導入した。実際に使用する職員を含めた「選定委員会」を作り、61項目の選

定基準のもとに3社の中から選んだ。経費節約については、業者の見積りを精査し毎年2000万円程度の削減をしている。



電算室



西田布施保育園乳幼児室

その他の質問

田布施図書館の方針について 首長の選挙協力について

# 委員会レポート

## 経済厚生



経済厚生委員会は12月14日に開催し、付託された町長提出議案3件を審査しました。主な内容は次のとおりです。

- Q 21年度一般会計補正予算
- Q 同和福祉援護資金の償還はどのようになっているのか。
- A 県の関係では、滞納が21件、納期未到来が2件ある。滞納は死亡、行方不明等である。
- Q 低価格での入札により、工事の品質悪化はないか。
- A 品質の悪化については、指導等により対応している。また、低入札については、低入札価格調査制度の試行を始めた。
- Q 熊南総合事務組合への

- Q 21年度一般会計補正予算で当初より園児が18名増え、その内乳児が12名増えたことによる増である。
- Q 全国瞬時警報システムは、ミサイル攻撃に対応しているのか。
- A 対応しているが運用については、今後検討していきたい。
- Q 小学校耐震補強工事に町債1億2093万円を充てているが、全体で町債残高はいくらか。
- A 一般会計について、前年度末77億5634万円であったが、今年度、起

- 負担金減額はどのようかとか。
- A 当初、地方交付税が確定していなかったが、確定したので減額した。
- Q 橋梁調査委託料とは。
- A 長さ2m以上、橋梁台帳にある町管理の橋梁(122か所)について、架け替えに至るまでの補修、補強による、橋梁長寿命化計画を策定するためのものである。
- 国民健康保険特別会計
- Q 出産育児一時金について、自宅出産した場合ど
- うなるのか。
- A 産科医療補償制度の部分を除いた額を支払う。
- Q 国保基金はいくらになるのか。
- A 現在、5800万円。今回取り崩して3800万円になる。
- 介護保険特別会計
- Q 居宅介護サービス給付費が減額となっているのはなぜか。
- A 施設入所をしたり、在宅でサービスを使用しなかった人が、見込みより多かつたためである。

## 総務文教



総務文教委員会は12月16日に開催し、付託された町長提出議案1件を審査しました。主な内容は次のとおりです。

- 21年度一般会計補正予算
- Q 社会福祉協議会の人件費増はどのようか。
- A 社会福祉協議会へ派遣している職員の人事異動によるものである。
- Q 小学校の耐震化工事に係る費用はどのようになっているのか。
- A 町内4小学校の耐震補強工事費が、3億2949万円。それに設計監理委託料が必要である。
- Q 保育所費の委託料増はどのよう内容か。
- A 法人保育園への委託料

- 小学校耐震補強工事に町債1億2093万円を充てているが、全体で町債残高はいくらか。
- A 一般会計について、前年度末77億5634万円であったが、今年度、起
- 債見込が6億2135万円、償還見込が7億3114万円で差引1億979万円の減額となる。
- Q 給食センター配送車を購入するのか。
- A 現在の車両の内、一台が15年経過し修理費もかさむので、国の臨時交付金を活用し購入する。
- Q 麻郷小学校の耐震診断の結果はいつ出るのか。
- A 1月中旬に建築物耐震等評価委員会の結果がでて、最終報告は2月に入ってからとなる。

- 債見込が6億2135万円、償還見込が7億3114万円
- Q 給食センター配送車を購入するのか。
- A 現在の車両の内、一台が15年経過し修理費もかさむので、国の臨時交付金を活用し購入する。
- Q 麻郷小学校の耐震診断の結果はいつ出るのか。
- A 1月中旬に建築物耐震等評価委員会の結果がでて、最終報告は2月に入ってからとなる。

# 議会だより

## 103号を読んでの感想です

I・Kさん(60歳代男性)  
待ちに待った「議会だより」新号が届きました。笑顔はじける表紙を見て裏返して、いつもどおり編集後記から読みます。

新政権発足後、わが町田布施は、どう変わっていくのか、いかないのかわくわくしてきます。議員リレー随筆、大好きなコーナーです。今号も議員さんの暖かい思いが伝わってきて。前号の感想文、お叱りの言葉を冒頭に持ってきた勇氣と見識に脱帽です。定例会の流れの説明、仕組みがよく理解できました。一般質問、答弁に対する質問者の一口コメントが欲しい。写真の多様は、大変結構。委員会レポート、町長提出議案は、うーん退屈！

O・Kさん(60歳代男性)  
今回で二回目の議会だよりを拝見させて頂きました。過去の議会だより同様議会質問について、議員の方がやや固定化傾向に見受けられま

す。つまり、熱心な議員は平素よりいろんな面に関心をもち将来の田布施町をいかに良い方向付けをするか常に思い、研究されてる方と推察します。

私は、その点を念頭において、当だよりを拝見させて頂こうと思えます。

E・Tさん(50歳代女性)  
本号では、提出議案の認定・可決報告の頁と隣接して、議案を審査した「委員会レポート」が掲載されています。本会議と委員会相互の関連がよくわかるように思いました。

約一時間に及ぶ各議員さんの一般質問。安心で住み良い町づくり・町民の幸せを念じながら、拝聴しています。紙面の制約の中、内容に資料も加えて掲載されている議員さんのご苦労も察します。今回は、「定例会の流れ」の紹介や傍聴について、より詳しい説明が載せられており、議会

への関心や理解も深まっています。目下、国政も新政権に注目。私達の町政も、しっかりと見守っていきたいと思います。

N・Kさん(50歳代女性)  
集中豪雨の度に災害がどこかで起こっている日本列島です。わが町でも八和田付近の冠水は毎年のように起こっています。関戸橋付近の生々しい写真を見ると、付近の人々の不安は並大抵ではないと思いました。速い工事の着工をお願いしたいと思います。

編集後記を読んで同感です。今政治に関心を持つている人が増え、国会でのやりとりが放送されたり、大臣の視察を取り上げたりしています。情勢あふれる姿勢に共感しました。町の定例会の流れが載っていました。が、今まで知りませんでした。町議会を傍聴したいと思っています。

編集後記を読んで同感です。今政治に関心を持つている人が増え、国会でのやりとりが放送されたり、大臣の視察を取り上げたりしています。情勢あふれる姿勢に共感しました。町の定例会の流れが載っていました。が、今まで知りませんでした。町議会を傍聴したいと思っています。

編集後記を読んで同感です。今政治に関心を持つている人が増え、国会でのやりとりが放送されたり、大臣の視察を取り上げたりしています。情勢あふれる姿勢に共感しました。町の定例会の流れが載っていました。が、今まで知りませんでした。町議会を傍聴したいと思っています。

### 不規則発言に嚴重注意

本会議(12月10日)の一般質問で国永議員の質問の最中に不規則発言があった。

議員A「議長、トイレに行かせてください。」議長「はい、どうぞ」この出来事について12月18日本会議終了後の議員全員協議会で問題提起があり、議長自らその取り扱いに誤りがあつたと

陳謝するとともに、議長より議員Aに不適切な発言を慎むよう嚴重注意がなされた。

また、あわせて同議員から議長宛に提出された報告書の中身についても、ハートマークの使用や個人的な意見の掲載等は公文書には不適切として注意がなされた。

### 全国町村議会議長会 特別表彰



昨年11月11日、東京NHKホールで開催された、全国町村議会議長会創立60周年記念第53回町村議会議長全国大会において、本町の向井恒夫議員が議員として30年以上在職、地域社会の発展及び住民福祉の向上に尽くされた功績により特別表彰を受けられました。

11月27日、第7回町議会臨時会において、議長より伝達されました。



### 柿と共に

西本 敦夫

煎り豆か、蒸かし芋がおやつだった頃、子ども達のことを考えたのか、親は家の周りに柿の木を植えた。年とともに木は大きくなり、諺どおり八年目で実をつけたかどうかは今となって

は知る由もない。やがて時が移り飽食の時代となり、次第に忘れ去られた柿。熟した柿はカラスの餌となる。晩秋となれば竹ざおを手に遠い日の思い出と共に、親の遺産を見上げる。「つっぺんの柿に暮らしたの灯をとます」皆元気で暮らしていることを親に、柿に告げる。老木となり今も頑張っている柿がいと美しい。



### どんど焼き

石田 修一

各地でどんど焼きが行われているが、最近は大人が準備している所が多い。一昔前は子ども達が一番大きな行事だった。小学6年生がリーダーとなり地域の子ども達大勢で、近くの

山に入り裏白を取り、家々の正月飾りを集めて回り、砂浜に高く積み上げ準備をした。夕方になると、大人が見守る中で火がつけられる。砂浜を掘り、石を積んで炭火を入れ、金網を置き餅を焼いて食べた。夕飯前の空腹時に食べたお餅はとてもおいしかった。子ども達が主役で、大きな仕事をした喜び、そこから子ども同士の強い絆が生まれた。

## 議員リレー随筆

### 町議会広報研修

昨年11月20日、山口市にて県内の町議会広報委員の研修会が開催されました。大村印刷(株)デザイン部長の浜田 泰氏の「新しい広報のあり方」の講演を聞き、それぞれの町の議会だよりのクリニックを受けて研修しました。



セントコア山口での広報委員研修会

### 編集後記

12月定例会は議員のあるべき姿を問われる議会となり、色々と問題提起がなされた。本会議、委員会、協議会それぞれに議長、委員長が存在し、発言に際してはその許可を得て行わ

ねばならない。自分勝手な発言は許されない。また、議会での服装や身だしなみも品位あるものでなくてはならない。自分さえよければ何でも良いというものではない。議会を欠席、遅刻、早退の場合は事前の届出が

必要である。届出無く、しばしば遅刻するようでは自覚を問われる。基本に立ち返り、住民の代表であるとの認識を持って行動しなくてはならないと思つ。議会広報委員

### 熊毛郡広報連絡協議会研修

昨年10月23日、平生町役場にて郡内の町議会広報委員の研修会が開催されました。3町の議会だよりをそれぞれ批評し合いながら、よりよい広報作りに向けての研修を行いました。



平生町役場での郡広報連絡協議会